

目標達成計画

作成日：平成 22年 6月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	現在、本人の安全を守る最善の方法を取っているが、国が示す身体拘束にあたる行為(ベッド柵・車椅子ベルト)に該当している。	身体拘束の行為に当たらない、安全性の確保を検討する。	現在が、本人の安全を守る最善の方法であるが、本人の身体状況、精神状況も変化していく中で、本人・家族・医師・看護師・スタッフ等、各関係者等が現状の行為も含め、他にも有効な方法があるか検討を重ねていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。